

サークル・ボランティア団体等

袋井には様々な子育て支援団体が存在します

ふくろい子育てネットワーク「みんなのぽっけ」は、袋井市の子育てを応援するグループ団体です。子育て支援団体同士が協力し、子育て世代への情報発信と交流イベント等を開催しています。地域ぐるみの子育てを育み、知るきっかけとなる活動を今後も続けます。

任意団体

みんなのぽっけ登録団体	主な対象
あそびば もこ・あ・もこ	0歳～12歳の子どもとその保護者等 (中高生のボランティア募集中)
アースミーティング	赤ちゃんから高齢者まで(内容により異なる)
ぽっかぽっか	歩き始め～未就園児の子どもと保護者
袋井チューリップぐみ	未就園児の子どもと保護者(祖父母も可)
ママの元気の応援団 mama+	主に未就園児の親子
ろいっこSDGs	どなたでも
★よりみちカフェ	子育て中の方

子ども食堂

袋井こども食堂 わくわくキッチン	どなたでも
りおな子ども食堂	どなたでも

学習支援・不登校等

あぴあぴ～みんなの秘密基地～	おおむね3～18歳の子どもと保護者
袋井・不登校から育ちを考える親の会『ぱれっと』	不登校、登校・登園渋りのお子さんをもつ保護者
ふくろいフリー寺子屋	中学生で不登校の生徒、中学校を卒業したが、勉強の分からない方々
不登校@静岡西部の親の会	不登校に悩む保護者(オープンチャット運営)

助産院・関連団体

いのちの神秘を伝える助産師の会	どなたでも
お茶畑助産院	主に妊婦～子育て中の親子、どなたでも
HINA助産院	妊婦さん～子育て中のママと子ども

子育て支援

ちびっこ音楽療法	0～2歳ぐらいの子どもと保護者
0歳からの運動発達サポート kizuna	首すわり～1歳ぐらいの子どもと保護者

★マークは発達を見守る団体です。次ページに活動紹介があります。

各団体の詳細はみんなのぽっけポータルサイトへ！
https://minnapocket.jimdofree.com/

袋井市協働まちづくりセンター「ふらっと」

連絡先 ☎0538-43-6315　（袋井市方丈3-5-11）

袋井市が目指す「協働まちづくりの推進」を目的として、子育て支援を含む市民活動を幅広くサポートする公共施設が協働まちづくりセンターふらっとです。市民活動のコーディネートを通して、地域課題の解決に取り組んでいます。

スタッフ在駐 平日 9:00～13:00　土日祝 10:00～12:00

発達を見守るサークル・ボランティア

よりみちカフェ

連絡先 LINE公式アカウント：@534uwuci

子育ての苦労や悩みを話せる場所、情報交換の場所として月1回、袋井北コミュニティセンターで開催しています。「悩んでいるのは私だけじゃないな」と少しほっとします。
悩みはすぐに解決はしないけれど、日々のもやもやをことばにしに来てくださいね。

LINE公式

主な活動場所 袋井北コミュニティセンター

NPO法人 ママもっと笑って

連絡先 理事長：早川麻由美　☎090-5609-2502

障がいがある子と家族のサポート、障がいに関する情報発信、啓発活動を行っています。
私たちの願い『障がいがある人もない人も共に生きる袋井市へ』
その歩みのために、私たちができることを精一杯やっていきたいと思っています。

Check!

リトルベビーハンドブックをご存知ですか？

静岡県には全国に先駆けて発行した、低出生体重児向けの母子手帳「しずおかリトルベビーハンドブック」があります。



手をつなぐ育成会

連絡先 事務局：袋井市社会福祉協議会内 袋井市手をつなぐ育成会　☎0538-43-3020

●全国組織の知的障がい等のある人（子ども）の親の会です。

1. 子どものことで、人と会話ができない、勉強についていけない、進路先が決まらない、休日の過ごし方がわからない、将来が不安などの悩みを抱えている人たちのふれあいの場を提供しています。
2. 行政・施設・学校との窓口として会員の要望を提出したり会員に情報提供したり様々なニーズに応えるよう支援しています。
3. 会員のために旅行・コンサート・研修会などの行事を企画実行しています。

ノエルの会

連絡先 LINE公式アカウント：@sqp0573c

袋井近郊のダウン症家族の交流の会です。不定期でお話会やイベントなどをやっています。インスタグラムでダウン症の子の日常を発信したり、活動のお知らせをしたりしています。

Instagram

アップルの会

磐田・袋井地区の、ダウン症の子を持つ親の会です。定例会、イベントなどを行っています。赤ちゃんから成人まで、幅広い年代の親子が参加しています。お気軽におしゃべりに来てください。

ブログ

NPO法人 浜松地区肢体不自由児 親の会

同じ悩みを持つ親たちが、肢体不自由児の療育、職業的自立、社会的自立の促進・福祉意識の啓発を進めるため団結し、障がいを持つ子供たちが、親亡き後も安心して暮らせる社会の実現を目的として結成されました。

WEBサイト

Check!

保護者の体験談　アップルの会

息子がダウン症で生まれ不安しかない中、生後数か月でアップルの会に参加しました。同じ地域の先輩ママに様々な情報をいただけたことで安心ができ、小学生のママさんからは「娘は毎日楽しそうだし幸せそう」という話を伺えて嬉しかったことを覚えています。

